



春日部市立八木崎小学校
 本校の学校教育目標—
 かしこい子
 やさしい子
 たくましい子

令和5年度学校評価結果報告

12月にご依頼いたしました保護者アンケートの回答ありがとうございました。児童アンケート、教員アンケートの結果と併せてお知らせいたします。

ぜひ、お子さんと一緒にアンケート結果を見ていただき、ご家庭での話題にしていきたいと思います。

アンケート集計結果について

アンケートは、教員、児童、保護者が同一の内容について回答しています。

各項目は「4：あてはまる」「3：ややあてはまる」「2：ややあてはまらない」「1：あてはまらない」の4段階です。

下記グラフは「4：あてはまる」「3：ややあてはまる」に該当する回答を「%（パーセント）」で示しています。

NO	対象	質問内容					 4 あてはまる 3 ややあてはまる	
			4 あてはまる	3 ややあてはまる	2 ややあてはまらない	1 あてはまらない		
1	教員	児童が「学校は楽しい」と感じられるよう意識して指導している。	78%	22%	0%	0%		
	児童	私は、学校が楽しい。	51%	35%	8%	6%		
	保護者	お子さんは、「学校が楽しい」と感じている。	54%	37%	6%	2%		
2	教員	児童が「自分にはよいところがある」と感じられるよう指導している。	70%	30%	0%	0%		
	児童	私には、よいところがある。	42%	42%	9%	8%		
	保護者	お子さんは、「自分にはよいところがある」と思っている。	49%	40%	9%	1%		
3	教員	児童のよいところや頑張りを認め、褒めている。	87%	13%	0%	0%		
	児童	先生は、あなたのよいところや頑張りを認め、褒めてくれる。	54%	35%	9%	3%		
	保護者	教職員は、お子さんのよさや努力を認め、伸ばす努力をしている。	50%	44%	4%	2%		
4	教員	すべての学級児童が居心地のよい学級経営に努めている。	62%	38%	0%	0%		
	児童	私のクラスは、雰囲気や居心地がよい。	44%	33%	16%	7%		
	保護者	お子さんは、「クラスの居心地がよい」と言っている。	47%	41%	8%	4%		
5	教員	児童にとってわかる授業に努めている。	66%	34%	0%	0%		
	児童	授業が、よくわかる。	42%	43%	10%	5%		
	保護者	お子さんは、「学校の授業がわかる」と言っている。	47%	43%	7%	3%		

NO	対象	質問内容	回答割合				4 あてはまる	3 ややあてはまる
			4 あてはまる	3 ややあてはまる	2 ややあてはまらない	1 あてはまらない		
6	教員	個別指導やグループ学習、ICTを活用した指導等、学び方を工夫し、実践している。	30%	70%	0%	0%	30%	70%
	児童	先生は、一人で考えたり、ペアやグループで学習したり、タブレットを使ったり、いろいろな方法で勉強を教えてくれる。	73%	22%	4%	2%	73%	22%
	保護者	教職員は、個別指導やグループ学習、ICT(タブレット等)の活用等、様々な学習方法を取り入れている。	41%	50%	6%	2%	41%	50%
7	教員	児童に話の聞き方や発表の仕方を指導しその機会を設定している。	53%	47%	0%	0%	53%	47%
	児童	人の話を最後まで聞いたり、進んで発表をしたりしている。	28%	41%	27%	3%	28%	41%
	保護者	お子さんは、話を最後まで聞いたり、自分の考えを言ったりすることができる。	31%	49%	19%	1%	31%	49%
8	教員	児童の読書活動の意欲を高め、読書好きな児童の育成に努めている。	23%	50%	27%	0%	23%	50%
	児童	読書が好きである。	36%	34%	16%	14%	36%	34%
	保護者	お子さんは、読書好きである。	25%	32%	28%	15%	25%	32%
9	教員	児童の家庭学習(宿題含む)が定着するよう指導をしている。	27%	67%	7%	0%	27%	67%
	児童	毎日、学年の学習時間を目安に、宿題や家庭学習を行っている。	35%	39%	16%	10%	35%	39%
	保護者	お子さんは、毎日、宿題や家庭学習を行っている。	65%	28%	5%	2%	65%	28%
10	教員	児童に、「早寝、早起き、朝ごはん」の大切さを指導している。	27%	57%	17%	0%	27%	57%
	児童	「早寝、早起き、朝ごはん」は、毎日できている。	35%	37%	17%	12%	35%	37%
	保護者	お子さんには、「早寝、早起き、朝ごはん」が身に付いている。	44%	43%	12%	1%	26%	45%
11	教員	児童が、進んであいさつをするよう指導をしている。	67%	33%	0%	0%	67%	33%
	児童	自分から進んであいさつをしている。	38%	33%	18%	11%	38%	33%
	保護者	お子さんは、家庭や地域で、進んであいさつをしている。	26%	45%	23%	6%	26%	45%
12	教員	児童が、学校のきまりやマナーを守るよう指導をしている。	83%	17%	0%	0%	83%	17%
	児童	学校のきまりやマナーを守って生活している。	48%	42%	7%	2%	48%	42%
	保護者	お子さんは、家庭や地域社会のきまりやマナーを守っている。	44%	51%	5%	0%	44%	51%
13	教員	児童が、いじめや差別のない望ましい交友関係が築けるよう、指導・支援している。	80%	20%	0%	0%	80%	20%
	児童	誰に対しても相手のことを考え、大切にしている。	49%	41%	7%	3%	49%	41%
	保護者	お子さんは、誰に対しても相手のことを考え、大切にしている。	36%	55%	8%	1%	36%	55%
14	教員	児童・保護者からの連絡や相談を丁寧に受け止め、適切な対応をしている。	83%	17%	0%	0%	83%	17%
	児童	先生は、困ったりしたときに相談すると聞いてくれる。	64%	25%	8%	3%	64%	25%
	保護者	教職員は、相談しやすく、連絡帳、電話連絡等で保護者と情報交換を行い課題の解決に努めている	54%	38%	5%	2%	54%	38%

NO	対象	質問内容	回答割合				4 あてはまる	3 ややあてはまる
			4 あてはまる	3 ややあてはまる	2 ややあてはまらない	1 あてはまらない		
15	教員	体育の授業や休み時間等を通して、児童の体力向上に努めている。	50%	50%	0%	0%	50%	50%
	児童	体育の授業に進んで参加したり、休み時間には校庭で遊んだりしている。	53%	30%	12%	5%	53%	30%
	保護者	お子さんは、体を動かすことや運動が好きである。	58%	25%	12%	5%	58%	25%
16	教員	清掃指導を通して、児童の環境美化と奉仕の心の育成に努めている。	47%	53%	0%	0%	47%	53%
	児童	自分の持ち物の整理整頓や清掃を一生懸命行っている。	44%	40%	12%	5%	44%	40%
	保護者	学校は、清掃活動に力を入れ、生活環境を整え、児童の奉仕の心を育成している。	39%	51%	8%	2%	39%	51%
17	教員	日常の安全指導や避難訓練を通して児童が災害等から身を守る指導を行っている。	77%	23%	0%	0%	77%	23%
	児童	自然災害や交通事故、不審者から自分の身を守る方法を知っている。	61%	29%	7%	3%	61%	29%
	保護者	学校は、安全教室や防災訓練の指導を通して、児童の生命と安全を守っている。	62%	36%	2%	0%	62%	36%
18	教員	だよりや学校公開、連絡帳などで、児童の学校生活の様子が保護者に分かるように伝えている。	63%	30%	7%	0%	63%	30%
	児童	家で学校での出来事をよく話したり、学校からの手紙を渡したりしている。	53%	31%	11%	5%	53%	31%
	保護者	学校は、HPやメール、学校・学年だより等で、連絡や情報発信を適切に行っている。	61%	35%	3%	1%	61%	35%
19	教員	保護者や地域と連携・協力して、児童にとってより学習や行事等にしようとしている。	57%	43%	0%	0%	57%	43%
	児童	授業や行事に、外部の先生がいることで、学習や行事が充実していると思う。	47%	38%	11%	5%	47%	38%
	保護者	授業や行事、安全のサポート等に積極的に参加している。	38%	54%	7%	1%	38%	54%
20	教員	児童が、「八木崎小で学べてよかった」と思えるよう指導をしている。	57%	40%	3%	0%	57%	40%
	児童	八木崎小で学べてよかった。	67%	24%	6%	3%	67%	24%
	保護者	お子さんを、「八木崎小に通わせてよかった」と思う。	57%	38%	3%	1%	57%	38%

<保護者のご意見> 多数のご意見ありがとうございました。一部抜粋して掲載いたします。

【全般】

- 子供が毎日楽しく学校に通うことができ、親子共々大変感謝しております。
- 運動会やプール、オンライン授業、体操着の多様化など、革新的に対応してくれていると思います。
- 学校ができる範囲での教育や気配りをしてくださっていると思います。日本の教育制度や家庭支援など、もっと新しく、今の時代に合わせて変わってくれるのを願っています。

【教員】

- 担任の先生が大好きで、毎日学校の様子などを話してくれます。
- 今年度は、所要で職員室に伺うと、以前より雰囲気がよく、対応も穏やかで安心しました。
- 担任の先生にご理解いただき、その都度問題を解決することで、今年度は親子共々安心して通学できています。ありがとうございます。
- 体調不良で欠席したときに、宿題や持ち物のフォローが大変ありがたかったです。
- わが子は後ろ向きなタイプですが、いつも先生に寄り添っていただき、学校に行けるようになりました。先生には感謝の気持ちでいっぱいです。

▲先生の対応に差があるように感じます。

→教員の年齢や経験値、得手不得手等から対応や指導力に差が見られることがあります。その差を埋めるため、全教員で対応研修を積み重ねたり、学習指導法を検討したり、また先進校や他校へ訪問して学び、よい取り組みを自校で広めたりするなど、教員の資質・指導力の向上に努めています。気になる点がありましたら、管理職までご連絡ください。

【教員数・児童数】

▲クラスの人数に対して担任の負担が多いと思います。クラスの人数を少なくするのはいかがでしょうか。

→クラスの人数は県の決まり（児童 35 人で 1 クラス）のため、人数を少なくすることはできません。今年は教科指導を充実させることを目的に教員を 1 名多く配置していただいたことから、3～6 年生の算数において少人数指導を取り入れています。

【授業】

○先生の対応がよく、授業公開の際もクラスの雰囲気がよかったと思います。子供も勉強を理解しており、学校を楽しんでいるので、安心しています。

○着衣永が取り入れられてよかったです。

▲わが子は、間違いを恐れるあまり発表を怖がる面があり、発表をしたがらないようです。

→本校の児童は発表が苦手と感じている子が多くいます。そのため、今年度の国語の授業では、「自分の思いを表現する場を意図的・計画的に設定すること」に全クラスで取り組み、児童の表現力を高めることを行っています。また、児童の発達状況や個の実態に応じて、授業者から励ましの声かけやできたときの称賛を多く行うようにしています。

【学校行事】

○今年度の猛暑中の運動会練習での熱中症を心配していましたが、校長先生をはじめ先生方の英断で、11 月開催に変更されよかったです。

○運動会の前日に大雨が降り、翌日の開催を心配していましたが、早めに延期の判断をしていただいたことで、当日の朝ソワソワせずに済み、大変助かりました。臨機応変に判断していただき、とてもありがたいと思っています。

▲今年度の運動会延期の日程設置は、インフルエンザが流行する時期に開催はどうだったのでしょうか。

→今年度の運動会の日程を変更することにより、他の教育活動への影響や児童が忙しくなること、感染症の心配もありました。しかし、8 月下旬に他県において、小・中学生が運動会練習後や部活動後に悲しい結果となった報道が重なり、命には代えられないとの思いから苦渋の決断となりました。今年度はコロナ・インフルエンザ・溶連菌等の感染症が季節問わず発生しており、また、各学年行事の予定変更は不可能なため、異例の 11 月開催となりました。ご理解ください。

御 礼

昨年度に引き続き、保護者の皆様の負担軽減を考慮し、Web 形式で回答をいただきました。ご多用の中、多くの保護者の方にご協力いただいたことに感謝申し上げます。

保護者の皆様から貴重なご意見を多数いただきました。担当部署にて十分に分析・検討し、八木崎小学校がよりよくなるよう、そして児童一人一人の個性を大切にしながら、できないことができるようになる教育活動の立案に活かしてまいりたいと考えております。

また、ご意見の中には本校や本校教職員の取組に対して、温かく、そして励みなる言葉を多数いただき、感謝するとともに感動し、更に子供たちの育成に一層努力しなければならないと改めて心に誓いました。

今後とも、本校の教育活動について、保護者の皆様の御理解とご協力を何卒よろしく願います。

校長 江村 恵里子

令和5年度 春日部市立八木崎小学校 学校関係者評価

全般

- ・子供たちが楽しそうに学習をしている姿が見られて良い。
- ・八木崎小は、いつ来ても雰囲気良く、明るい気持ちになる。
- ・

確かな学力の育成について

- ・「国語力」がすべての教科の基本である。読解力、要約力、表現力の育成のため、研究を深めて欲しい。
- ・読書の習慣を付けられるよう取組を進めて欲しい。

豊かな心の育成について

- ・学校評価で他者を大切にすることがあまりないと感じている児童や保護者が1割いることが分かる。そのため、より心の教育を強化する必要があると感じる。

その他

- ・学校への期待が大きいことが分かる。働き方改革を進めつつ、児童・保護者・地域のために尽力いただきたい。
- ・保護者が、子供の話をしっかり聞き、子供を理解しているのかが大切である。親の啓発も必要である。
- ・学校評価から、児童と保護者の意識の差が大きいことが分かる。保護者の気持ちの持ちようでも児童にも変化が生まれ、学校生活にも良い影響が出る。そのため、保護者の意識を高める必要がある。
- ・言葉にならない思いを汲み取る視点を大切に指導にあたってほしい。



(2/16 学校運営協議会にて実施)